

「札幌らしさ」（特徴）の検討について

1 札幌らしさに係る前回までの主な意見概要

＜全体的なイメージ＞

- 「こんな条例があるから札幌に住みたい」と思わせるようなインパクトのある条例にしたい。
- 安全・安心だけに特化するのではなく、食を中心にまちづくりを進める「食のまちづくり条例」のようなものもいいかと思っている。

＜札幌市の地域性と農業＞

- 札幌が消費地であることは理解できるが、生産も振興している。消費地だけに特化するのはいかがなものか。
- 札幌農業は都市型農業であり、(北海道条例による)北海道全体の農業推進とは異なる視点で、適切に検討していくべき。

＜観光都市としての観点＞

- 世界から観光客を呼び込むことを意識すべきかなと思う。
- 観光都市を目指すのであれば、「食のまちづくり条例」的なものもいい。(例：さっぽろスイーツの売り出しや物産展などの発信)
- 事業者も、自身の取組を一般の消費者ばかりでなく、観光客にも示したいという意識がある。
- 観光都市としての呼び水として、食に関しては「安全・安心なまち」なのだという方向性がある。

2 「札幌らしさ」（特徴）を検討するにあたっての視点

- (1) 経済・観光
- (2) まちづくり
- (3) 子ども
- (4) 高齢者
- (5) 環境
- (6) 実効性の確保